

うきたむ考古通信

2019年4月号

■発行者 うきたむ考古の会
事務局 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 内
〒992-0302 山形県東置賜郡高島町安久津2117
電話0238-52-2585 Fax 0238-52-4665

♥平成31年度の館事業が始まりました

- 1 4月1日、平成31年度・令和元年度事業が始まりました。今年度は当館職員5人のうち、昨年10月に鈴木学芸員が、この3月で二宮囑託が退職し、昨年途中から臨時職員として勤務していた菅原仁美が学芸員として、また二宮に変わり浅野美和が着任いたしました。新年度を迎え、力を合わせ、新たな気持ちで仕事にあたりたいと思っておりますので、会員の皆様にもお力添えを賜りますよう、よろしく願いいたします。
また、町の人事異動で本会会員でもある水口哲が新設の文化財係長に就任し併任で当館の館長代理となりました。館長の渋谷、水口代理、菅原、伊藤、浅野、片山の6名で、館の運営にあたりますので、どうぞよろしく願いいたします。考古の会の担当は引き続き伊藤となります。
- 2 4月20日(土)には考古の会の役員会と役員研修(福島県磐梯町・猪苗代町)を予定しています。
- 3 定例総会は、令和元年5月12日(日)に開催し、終了後は(公財)山形県埋蔵文化財センターの大場正善氏から「石器製作の理論と実践(仮題)」として、石器製作の実演を含む講演を予定しております。
- 4 別添で今年度の館事業の催し物案内をお送りしますが、3月の考古通信送付後に各講座の講師の先生の変更もありました。今後も一部変更があるかも知れませんが、現在分かっている内容はおおよそつぎのとおりとなっています。同封しました「催し物案内」で日程等をご確認いただき、各事業に会員の皆様の積極的な参加をお願いいたします。その主な事業を下記に記します。

展示事業

1. 常設展示

常設展示室の展示内容に変更はありません。

2. 企画展示

(1) 特別テーマ展「花沢 a 遺跡と置賜の縄文時代中期後半の世界」

令和元年6月8日(土)～9月8日(日)

米沢市教育委員会が平成29年度に実施した発掘調査で検出された縄文時代中期末の集落「花沢 a 遺跡」の出土資料と、置賜の中期末の資料を展示します。花沢 a 遺跡以外に、高島町・長井市・小国町の資料も展示する予定です。

(2) 第26回企画展「縄文時代後期の山形」

令和元年9月15日(土)～12月2日(日)

当館でのこれまでの展示で取り上げたことがない縄文時代後期に焦点をあて、県内4地域の土器や石器等を展示します。展示構成はまだ決まっていますが、つぎの遺跡の出土品を予定しています。

米沢市竹井境、左沢、大樽、高畠町石ヶ森、長井市空沢、唐梅、飯豊町町下、郡之神、小国町千野、天童市砂子田、上山市泥部、寒河江市高瀬山、村山市川口、作野、最上町かっぱ、水上、鶴岡市砂川A、遊佐町小山崎、神矢田等。

上記(1)、(2)以外の時期はテーマ展の「古墳時代から中世の考古資料」を展示します。

普及啓発事業

1. 体験事業

(1)「赤ちゃん手形をつくろう」

平成31年4月30日(火)～令和元年5月5日(日)

※昨年に続き、今年も会員の皆様から、準備と当日のお手伝いのボランティアを募集していますので、よろしく願いいたします。また、会員の皆様のお子様、お孫様、お知り合いの方々にもお声掛けいただきますようお願いいたします。

(2)「勾玉・弓矢・石器をつくろう」

令和元年5月25日(土)・7月13日(土)・11月3日(日・祝)

(3)「ガラス玉をつくろう」

令和元年6月15日(土)・11月30日(土)

(4)「からむしで布をつくろう」(あんぎんをつくろう)

令和元年6月15日(土)・11月30日(土)

(5)「古代風ブレスレットをつくろう」

令和元年6月22日(土)・11月3日(日・祝)

(6)「大人の自由研究」

令和元年7月20日(土)・12月14日(土)

2. 遺跡・資料館をめぐる

(1) 春の遺跡めぐり 令和元年5月26日(日) 最上町・舟形町

(2) みる・きく・ふれる遺跡の旅 令和元年6月29日(土)～30日(日) 栃木県
年々参加者が減少し、催行が危ぶまれる状況となっています。今年は栃木県の1回目ということで、栃木県の北半部を芹沢清八氏(元栃木県埋蔵文化財センター)から案内していただきます。

(3) 秋の遺跡めぐり 令和元年10月5日(日) 蔵王町

研修事業

考古学への関心の裾野を広げる事業を行います。

1. 特別テーマ展関連講座

特別テーマ展に関連した講座を開催。6月・7月の週末に3回開催します。

第1回(令和元年6月23日(日))

- | | |
|-------------------|---------------|
| ・米沢市内の縄文時代中期後半の遺跡 | 手塚 孝氏(考古学協会員) |
| ・高畠町の縄文時代中期後半の遺跡 | 井田秀和氏(高畠町教委) |

第2回(令和元年7月7日(日))

- ・長井市の縄文時代中期後半の遺跡
- ・小国町の縄文時代中期後半の遺跡

岩崎義信氏(長井市教委)
阿部明彦氏(考古学協会)

第3回(令和元年7月14日(日))

- ・花沢 a 遺跡の調査と出土品
- ・置賜の中期後半の炉と土器の変遷

佐藤智幸氏(米沢市教委)
菅原哲文氏((公財)山形県埋蔵文化財センター)

2. 第21期考古学セミナー

企画展のテーマに沿った考古学セミナーを開講し、企画展の展示資料について理解を深める。

第1回(令和元年9月29日(日))

- ・置賜の縄文時代後期の遺跡
- ・村山の縄文時代後期の遺跡

手塚 孝氏(日本考古学協会)
植松暁彦氏((公財)山形県埋蔵文化財センター)

第2回(令和元年10月6日(日))

- ・最上の縄文時代後期の遺跡

水戸部秀樹氏((公財)山形県埋蔵文化財センター)

- ・庄内の縄文時代後期の遺跡

渋谷孝雄(当館館長)

第3回(令和元年10月13日(日))

- ・縄文時代後期の住居と遺構

菅原哲文氏((公財)山形県埋蔵文化財センター)

- ・縄文時代の墓(秋田県を中心に)

小林 克氏(三内丸山遺跡発掘調査委員会委員長)

3. 第27回企画展 記念講演会

令和元年11月17日(日)

「山形(東北)の縄文時代後期について(仮題)」小林圭一((公財)山形県埋蔵文化財センター)

4. 博学連携での夏休み中の事業

「スクールオブジョウモン」

令和元年8月10日(金)

会告

令和元年度うきたむ考古の会総会

日時: 令和元年5月12日(日) 13時30分から

場所: 考古資料館研修室

講演: 「石器製作の理論と実践」として、日本国内では右に出るものがない石器製作技術を持つ(公財)山形県埋蔵文化財センターの大場正善氏の講義と実演です。見事な石器製作技術を堪能しましょう。

東北情報館



やまはくセレクション展 『収蔵庫のとおき』

入館料 一般／300円 大学生／150円 高校生以下／無料
3月9日～5月26日 山形県立博物館 TEL: 023-645-1111



特別展 『上杉家 葵の姫のものがたり

—徳川家三姉妹の守刀—』

入館料 一般／620円 高校生・大学生／400円 小・中学生／250円
4月20日～6月9日 米沢市上杉博物館 TEL: 0238-26-8001



東京藝術大学スーパークローン文化財展

『最先端技術でよみがえるシルクロード

—法隆寺・敦煌莫高窟・バーミヤン—』

入館料 一般／1200円 シルバー(65歳以上)／1100円 小・中・高生／600円
4月19日～6月23日 東北歴史博物館 TEL: 022-368-0106



埋蔵文化財調査資料展 『盛岡を発掘する—平成30年度調査速報—』

入館料 一般／200円 小・中学生／100円
2月2日～5月19日 盛岡市遺跡の学び館 TEL: 019-635-6600



東日本大震災復興祈念 『伊藤若冲展』

入館料 一般／1500円 学生／1100円 高校生以下／無料
3月26日～5月6日 福島県立美術館 TEL: 024-531-5511